

専齋 SENSAI



研修医代表のみなさんです。39名の研修医が明るく、楽しく、元気よく頑張っています。

部長紹介

泌尿器科部長 大仁田 亨

プロフェッショナルを紹介します!!

Vol.4 津野崎 絹代

TOPICS

・緩和ケアチームの活動のご紹介

臨床検査科だより Vol.6

ガーデニングだより Vol.22

今月の一皿

院長's VOICE Vol.8

外来診療担当医一覧

長與 専齋 (1838年~1902年)

大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめ採用したのも専齋である。専齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

部長紹介



泌尿器科部長

大仁田
亨

患者さんの
ために

【専門分野】

前立腺がん、泌尿器腹腔鏡手術

【プロフィール】

長崎県長崎市出身

1990年 長崎県立長崎東高等学校卒業

1996年 長崎大学医学部卒業

大学時代は弓道部に所属し精神の修練に励みました。

趣味：おいしいお酒と食事を楽しむこと、ドライブ

特技：めったにキレないこと

泌尿器科の大仁田亨と申します。長崎医療センターに赴任してから早いもので13年目に入りました。県央地域、離島医療の中核の役割を担っている当院において、悪性腫瘍をはじめ、尿路結石や前立腺肥大症などの良性疾患、腎移植等の腎不全外科、救急疾患など、あらゆる泌尿器科疾患に対応しながら多忙な日々を送っております。



昨今の話題といえば、何といっても手術支援ロボット(ダヴィンチ)の導入があると思います。2023年12月より当院でも前

立腺癌に対する前立腺全摘術を皮切りにロボット手術が導入され、外科領域を含め多くの手術がロボット支援下に行われています。以前より腹腔鏡を使用した低侵襲手術に取り組んでいます。ダヴィンチを使用することにより、よりクリアな視野で、体腔内での操作性も格段に向上し、さらに質の高い手術が可能になっています。術者は座って手術を行いますので、術者の体力面においても優しい手術であるとも言

えます。今後ロボット手術のさらなる適応拡大、術者の育成に取り組んでいきたいと思っております。

医療技術は日々進歩しており、あらゆる進歩に後れを取らないよう、これからも日々精進していきたいと思っております。年を取り、体力的にも不安が大きくなってきている今日この頃ですが、たまの休みにはおいしいお酒を飲みながら温泉につかって疲れを癒しています。

これからも地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。





プロフェッショナル を紹介します!!

Vol.4 津野崎 絹代さん

NICUで診療看護師として活躍する津野崎さん。
現在の仕事や今後の活動目標等について伺いました。

Q 日常での業務内容を教えてください。

A 私は、小児科に所属する診療看護師として、主にNICU(新生児集中治療室)で業務を行なっています。医師と協力しながらお子さんが産まれた時の初期対応や、NICUに入院される場合の処置や検査の対応、医療的ケアをもつお子さんの退院前の調整などを行なっています。また、産婦人科病棟のお子さんの診察や相談に対する対応を行なっています。その他には院内のチーム活動としてNST(栄養サポートチーム)やRST(呼吸サポートチーム)のラウンドへの参加、特定看護師を育成するための教育にも携わっています。

Q 診療看護師を志したきっかけは、何ですか。

A 看護師1年目から血液内科や腎臓内科を主とする病棟で働いていました。自宅に帰ることを希望しながらも治療継続のために在宅医療に移行することが難しい患者さんを多く目にしていました。海外にはNP(Nurse Practitioner)として地域医療や病院内で自律して患者さんの管理を行なっている看護師がいることを知り、診療看護師が存在することで患者さんがより自分らしい生活をしながら治療を続けることができるのではないかと考えたことがきっかけです。

Q 経験を積み重ねる中で、職場で見える視野や気持ちに変わる事はありましたか。

A 診療看護師として診療科に配属された当初は、小児の在宅医療や地域に繋げる必要がある家庭を深く知らず、早期に家庭にお子さんたちが退院できることが重要と考えていました。しかし社会的に核家族の増加により頼れる親戚が少なく、医療的ケア児を持つご家庭が孤立しやすい環境であることや地域と密接に連携をとり、サポートしていく必要があるご家庭があることを知りました。現在は、サポートを必要とするご家庭が安心して地域の中で過ごすことができるよう、入院中から地域と連携をとる重要性を感じ実践しています。

Q 仕事で、こだわりを持っている事(マイルール)や大切にしている事があれば教えてください。

A 診療部に所属していますが看護師としての視点を活かし、指示をわかりやすく・継続しやすい方法に整えることを意識しています。また、NICUは患者さんが小さいこと、状態が変化しやすい対象が多いことが特徴としてあるので、病棟の看護師からのアクセスがしやすいことを意識しています。患者さんに関わることは最優先に解決できるよう意識しています。

Q 今後、仕事で伸ばしていきたい事(挑戦したい事、人材育成等)は、ありますか？

A 診療看護師の数は全国的にもまだ1000人程度と少ない現状があります。診療看護師を知ってもらうこと、またNICU部門でも活動できることをアピールしていく必要があると感じています。診療看護師が誕生し10年を超えましたが、まだ認知度が低いことや活動内容を知ってもらえるよう広報活動も継続していきたいと考えています。

TOPICS

緩和ケアチームの活動のご紹介

緩和ケア科 錦戸 雅春

本年4月より緩和ケア専任医師となりました錦戸です。これまでは泌尿器科癌の治療で、緩和ケアをお願いする立場でしたが、これからは緩和ケアチームの一員として、患者さんご家族のQOLが改善されるように頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

当院の緩和ケアチームは緩和ケア科医師、緩和ケア認定看護師である石丸副看護師長が中心となり、依頼のあった患者さんやご家族と面談して苦痛を評価し、治療方針を主治医と確認後に介入を開始しています。毎日の診察に加えて毎週月曜日に多職種（身体症状担当医、認定看護師、精神科医、薬剤師、栄養士、リハビリ、MSW、臨床心理士）によるチームカンファランスを行い、問題点と対策を議



論し、その後に病棟ラウンドを行って医療チームや患者さんとも面談しています。多職種連携が重要なチーム医療の一つであり、外来も併せて年間126例の依頼に対応しています。緩和ケアが必要な患者がおられたらぜひご紹介ください。



臨床検査科だより Vol.6

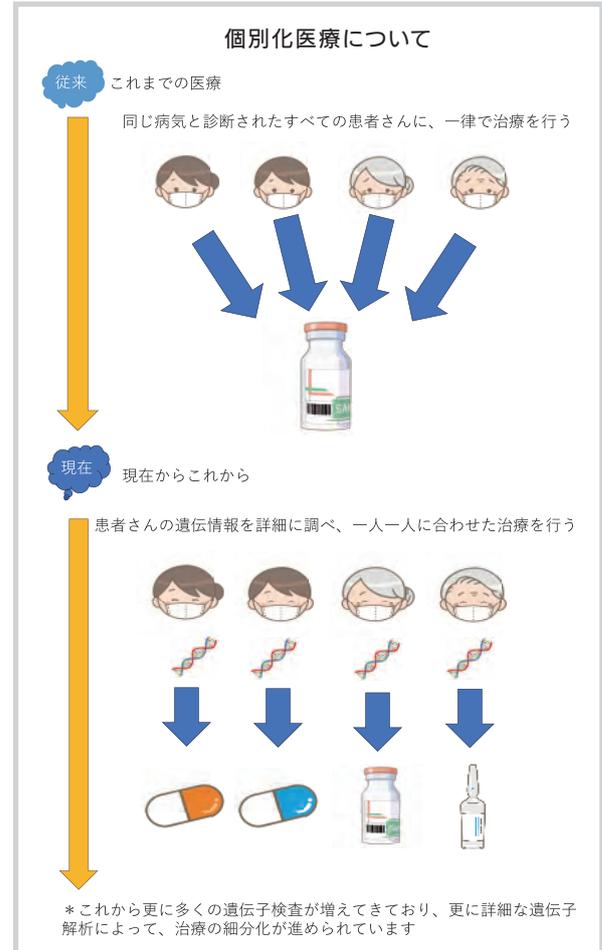
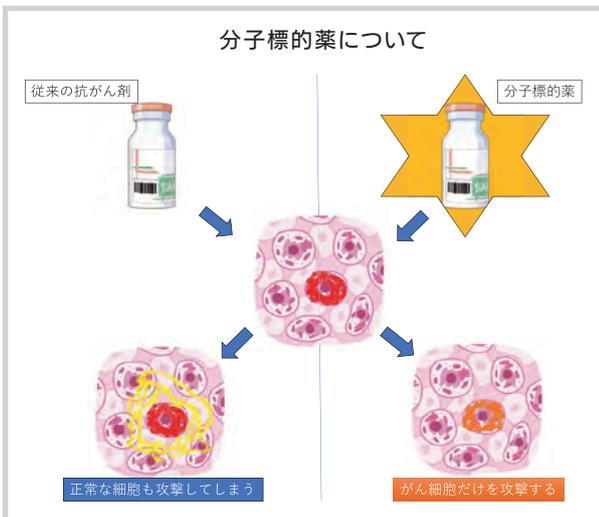
個別化医療と病理検査室の役割について

細菌血清主任 澤田 吉人

「個別化医療」という言葉を聞いたことがありますか？従来のがん治療では、「肺がん」「胃がん」「乳がん」など、がんの種類ごとに治療薬（主に抗がん剤）を選ぶのが一般的でした。しかし、抗がん剤はがん細胞だけでなく正常な細胞にも作用し、強い副作用を引き起こすことがありました。

そこで登場したのが「個別化医療」です。これは、治療前に患者さんごとの遺伝子やタンパク質の特徴を調べ、その結果に基づいて最適な治療法を選ぶ考え方です。この際に重要なのが「コンパニオン診断薬」です。これは、特定の治療薬（分子標的治療薬）が効果を発揮するかを事前に調べるための診断薬です。コンパニオン診断により、副作用が少なく効果的な治療法を選ぶことが可能になります。

最近では「がん遺伝子パネル検査」が実用化され、多くの遺伝子を網羅的に調べることで、複数のコンパニオン診断を一度に行えるようになり、患者さんのがんのタイプを詳細に分類することができます。これにより、より一層個別化された最適な治療が提供できるようになっています。



当院の病理検査室では、こうした「コンパニオン診断」や「遺伝子パネル検査」に必要な組織標本を作製し、患者さんに最適な治療薬を選ぶためのサポートを行っています。

この他、当検査科には血液・一般検査、生化学・免疫血清検査、輸血検査、微生物検査など、さまざまな専門部門があり、臨床検査技師が質の高い医療を提供しています。お困りの際は気軽にご連絡下さい。



病理検査室技師による標本作成（薄切）の様子

ガーデニング便り

Vol.22

今回紹介するのは、春を彩る小さな名脇役「アリッサム」です。やわらかな春風に揺れながら、小さな可憐な白い花が株を埋め尽くすように咲きます。一般的な白色のほか、優しいピンクや上品な紫など、春の庭に彩りを添えるバリエーションも魅力です。寄せ植えや花壇にもなじみやすく、ガーデニングの名脇役として活躍します。特にビオラとの組み合わせでは、控えめながらもその存在感で主役を引き立て、春の訪れを一層華やかに演出してくれます。かわいらしく、そして頼もしいアリッサムと一緒に、春の庭づくりを楽しんでみませんか？

副院長 黒木 保



#2025
海藻サラダ

わかめにはアルギン酸やフコイダンなど水溶性食物繊維が豊富に含まれています。便が固い場合や血糖値・コレステロールを抑えたい時に推奨される栄養素です。



栄養管理室 荒木 翔太



院長's VOICE

Vol.8

さわやかな笑顔と真心



各職場で新しい職員が入ってきて、1か月が過ぎました。当センターの基本理念の中に「さわやかな笑顔と真心」のことがあります。新人のみなさんは、まだまだ、気持ちに余裕がないかもしれませんが、最初はつくり笑顔でも良いので取り組んでみましょう。笑顔の効果は、自分自身には余裕をもたらす精神的な安定に繋がります。相手に対しては、心を開いているサインとなり、生き生きとした印象を与えることができます。小さなことですが、取り組んでみてください。

長崎医療センターの一員として、一緒に『地域や職員に信頼される病院』を目指しましょう。

外来診療担当医一覧表

受付時間 8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応） 令和7年6月1日現在

		月	火	水	木	金
		当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
総合診療科						
肝臓内科		★長岡 進矢 ★末廣 智之 ★児嶋 知仁 山崎 一美	★佐伯 哲 ★末廣 智之 ★釘山 有希	★小森 敦正 ★山崎 一美 佐伯 哲	★長岡 進矢 ★本吉 康英 ★小森 敦正	★本吉 康英 ★釘山 有希
消化管内科		★西山 仁	★後藤 高介 ★峯 彩子	午前 ★西山 仁 午後 ★中島 悠史郎 (炎症性腸疾患 専門外来)		★中島 悠史郎 (炎症性腸疾患 専門外来) ★今村 祥子
内分泌・代謝内科		★安井 順一 ★加藤 遼 徳満 純一	★徳満 純一 安井 順一 加藤 遼	★安井 順一 徳満 純一	★徳満 純一 ★加藤 遼 安井 順一	
腎臓内科		★岡 哲 中村 麻衣子		★田川 孝樹 岡 哲	中村 麻衣子	★中村 麻衣子 田川 孝樹
循環器内科	午前	★於久 幸治	★福田 侑甫	★森 彩	★松尾 崇史 ★石松 卓(不整脈)	★深江 貴芸
	午後	★小出 俊朗	★石松 卓(不整脈) ★福田 侑甫	於久 幸治	石松 卓(不整脈)	
呼吸器内科		★原 敦子 池田 喬哉	★川寄 光一	近藤 晃 ★池田 喬哉	★乗富 大地	★近藤 晃 原 敦子
血液内科		午前 小林 裕児 午後 ★渡辺 春香	★今泉 芳孝	吉田 真一郎	午前 今泉 芳孝 午後 ★小林 裕児	午前 吉田 真一郎 午後 ★桐野 祐子
脳神経内科(神経内科)		★徳田 昌紘 ★佐藤 和明 足利 裕哉	★岩永 洋 ★足利 裕哉	徳田 昌紘		★岩永 洋 徳田 昌紘
膠原病・リウマチ内科		★岡田 寛丈		★岩永 希	★岩永 希	午後 ★岡田 寛丈
小児科	午前	★本田 涼子(神経) ★桑原 義典(第2・3・4) (心臓・一般) ★西口 奈菜子(神経・一般) 桑原 義典(第1)(心臓)	★本村 秀樹(心臓) ★石橋 洋子(一般・心臓) ★濱口 陽(新生児・乳児) ★石橋 信弘(心臓・一般) 田中 茂樹(神経)	★青木 幹弘(新生児・乳児) ★本田 涼子(神経) ★和泉 啓(内分泌) ★桑原 義典(心臓・一般)	★西口 亮(新生児・乳児) ★石橋 洋子(心臓・一般) ★石川 太郎(一般) ★池田 惠呼(神経・一般)	★青木 幹弘(新生児・乳児) ★石橋 信弘(心臓・一般) ★石川 太郎(一般) 本村 秀樹(心臓) 安 忠輝(神経)
	午後	本村 秀樹(心臓) 発達外来	★本村 秀樹(心臓) 安 忠輝(神経)	一ヶ月健診 ★大学医・当番医(内分泌)	発達外来	シナジス外来
皮膚科	①外来紹介・新患	★石川 博士	★中牟田 瑠璃	★石川 博士 午後 ★宿輪 哲生	★中牟田 瑠璃	★濱辺 真奈
	②旧患	中牟田 瑠璃	石川 博士	濱辺 真奈	石川 博士	中牟田 瑠璃
	③入院中の紹介	濱辺 真奈	濱辺 真奈	中牟田 瑠璃	濱辺 真奈	石川 博士
外科		★黒木 保(胆・脾) 釘山 統太 (胆・脾・一般外科)	★米田 晃 (食道・胃・一般外科) ★福井 彩恵子(一般外科) ★南 恵樹(乳腺・内分泌外科) ★森田 道(乳腺・内分泌外科)	★原 貴信(肝)	★米田 晃 (食道・胃・一般外科) 藤井 美緒(一般外科) ★南 恵樹(乳腺・内分泌外科) ★森田 道(乳腺・内分泌外科)	★竹下 浩明 (大腸・肛門・一般外科) ★大石 海道(大腸・肛門) 藤岡 ひかる (肝・胆・脾・消化器)
呼吸器外科				★田川 努 ★松本 理宗		
心臓血管外科				★有吉 毅子男 ★嶋田 隆志		★有吉 毅子男 ★嶋田 隆志
脳神経外科		★小野 智恵 ★原口 渉	★案田 岳夫	★定方 英作	午後 原口 渉	★小野 智恵 ★後藤 純寛
整形外科・ リハビリテーション科		★伊藤 勇人	宮本 俊之(★第1・3・5) (再第2・4) 梅木 雅史(★第2・4) (再第1・3・5)	★前田 純一郎	★伊藤 勇人 向井 順哉	下永吉 洋平
形成外科		★藤岡 正樹 ★吉田 大作	★吉野 健太郎	★藤原 洸平	★藤岡 正樹 ★吉田 大作	★藤原 洸平 ★吉野 健太郎
産婦人科		★古賀 恵 ★福田 雅史 プレコンセプション外来	★安日 一郎 ★山下 洋 胎児スクリーニング外来	★菅 幸恵 ★杉見 創 産褥1ヶ月検診(午後)	★五十川 智司 ★山口 純子 子宮鏡外来 ワクチン外来	★福田 雅史 ★小川 真幸 レジデント外来 NIPT 外来
泌尿器科		★大仁田 亨 鹿子木 桂	錦戸 雅春	★近藤 翼	★鹿子木 桂	★大仁田 亨 ★川島 大輝
移植後フォローアップ外来		錦戸 雅春	松屋 福蔵	錦戸 雅春		大仁田 亨
耳鼻咽喉科		★田中 藤信 ★吉田 晴郎 ★神田 悠志	★澤瀬 光佑	★田中 藤信 ★吉田 晴郎 ★神田 悠志	★吉田 晴郎	★田中 藤信 ★澤瀬 光佑
眼科		★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀	午後 中尾 志郎	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀	★前川 有紀 ★中尾 志郎 ★吉村 遥香 ★大槻 早紀
放射線科(治療)		本多 功一 武田 達哉	★本多 功一 ★武田 達哉 中村 太祐(午後のみ)	本多 功一 武田 達哉 中村 太祐(午後のみ)	本多 功一 武田 達哉	★本多 功一 ★武田 達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費(7,700円)の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実にを行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 臨床研究を推進し、国際医療協力を貢献する
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する



外来担当医一覧の最新版はこちらからご覧ください